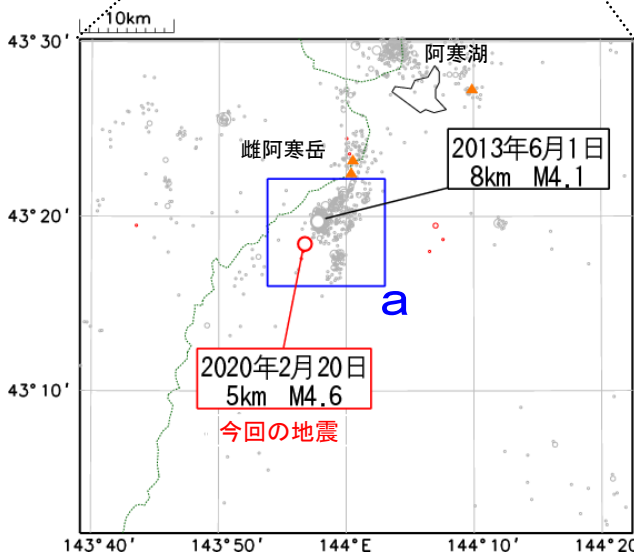
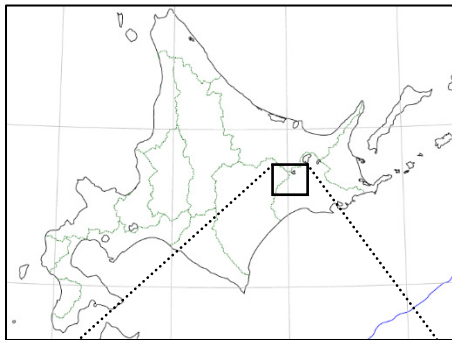


2月20日 釧路地方中南部の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2020年2月29日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.0$)
2020年2月の地震を赤で表示



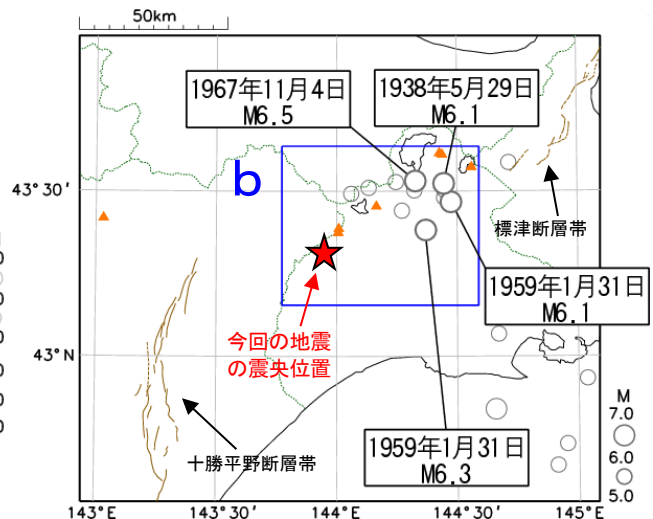
図中の▲は活火山を示す。

2020年2月20日00時50分に釧路地方中南部の深さ5kmでM4.6の地震（最大震度3）が発生した。この地震は地殻内で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域a）では、2013年6月1日にM4.1の地震（最大震度3）が発生している。

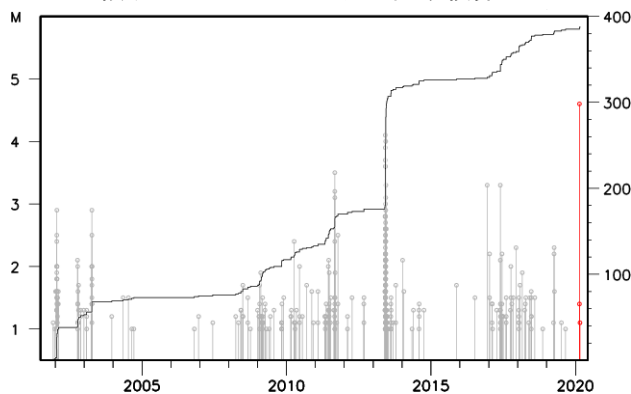
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0を超える地震が4回発生している。1967年11月4日にはM6.5の地震（最大震度4）が発生し、負傷者2人、家屋半壊1棟、一部破損8棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図
(1919年1月1日～2020年2月29日、
深さ0～30km、 $M \geq 5.0$)



図中の茶線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図

